

メタノールバンカリング拠点のあり方検討会

議事 4．横浜港におけるバンカリングシミュレーション

2024年9月25日

関係者一覧

横浜市、マースクAS、出光興産株式会社、三菱ガス化学株式会社、国華産業株式会社、上野トランステック株式会社、横浜川崎国際港湾株式会社

議事4. 横浜港におけるバンカリングシミュレーション

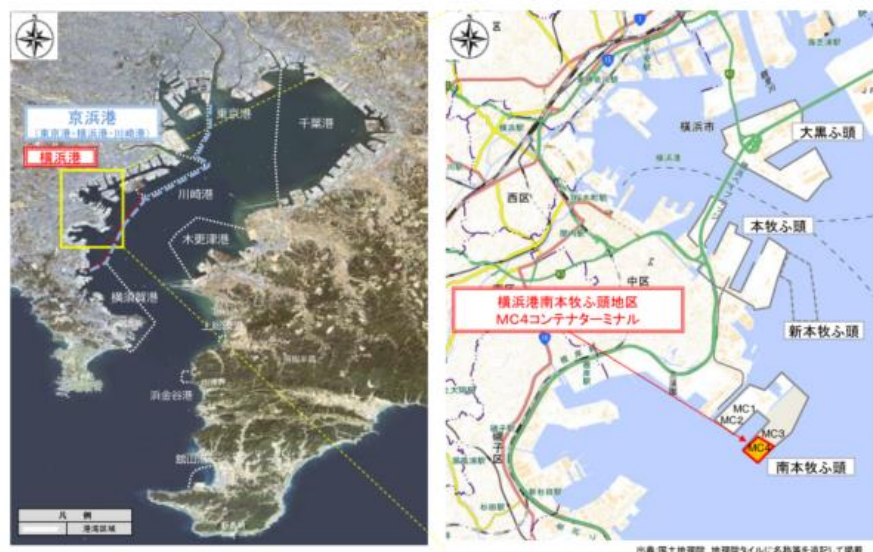
【目的】メタノール燃料船とバンカリング船の離接舷及びホース接続に関わる作業における実績を積み、課題を抽出することで検討事項を具体化すること

※本件を通じて得られた具体的な課題・検討事項は別途取り纏めの上ご報告致します

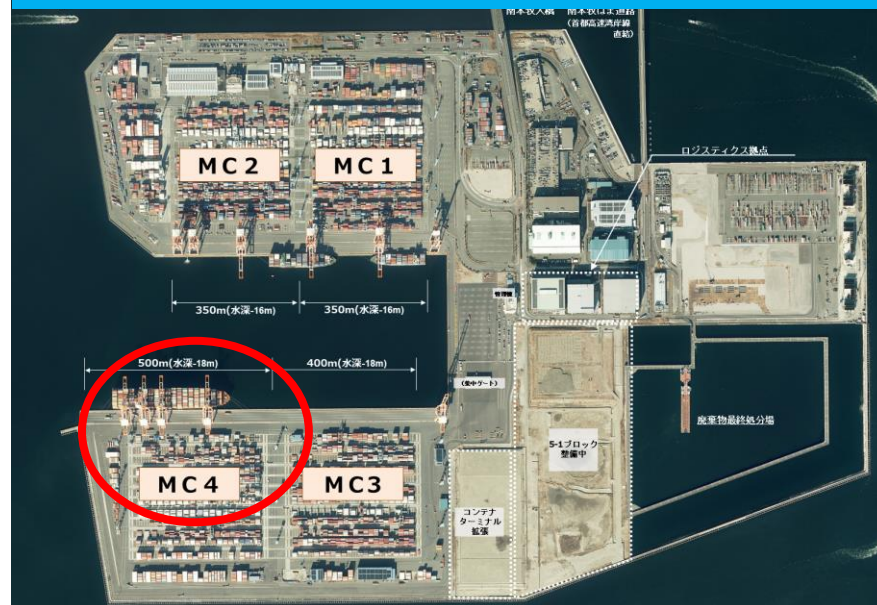
【日時】2024年9月18日(水)

【場所】横浜港南本牧ふ頭 MC-4コンテナターミナル

横浜港南本牧ふ頭 MC4コンテナターミナル 位置図



横浜港南本牧ふ頭 MC4コンテナターミナル 位置図②



資料提供: 横浜市港湾局

9/18当日の気象条件	天候	晴れ
	風速	南南西の風 2~3m/sec
	波高	1m未満
	視界	良好

議事4. 横浜港におけるバンカリングシミュレーション

【対象船】

・メタノール燃料船(補油を受ける船舶)

船名	ALETTE MAERSK
総トン数	172,093
載貨重量トン数	
全長	350.57
幅	53.50
深さ	33.20
喫水	船首・船尾
船種	コンテナ
スラスター	
運航者	マースク

・バンカリング船(補油を行う船)

船名	英華丸
総トン数	498
載貨重量トン数	1259
全長	64.46
幅	10.00
深さ	4.50
喫水	船首1.6 船尾3.6
船種	ケミカルタンカー
スラスター	なし
運航者	国華産業(株)



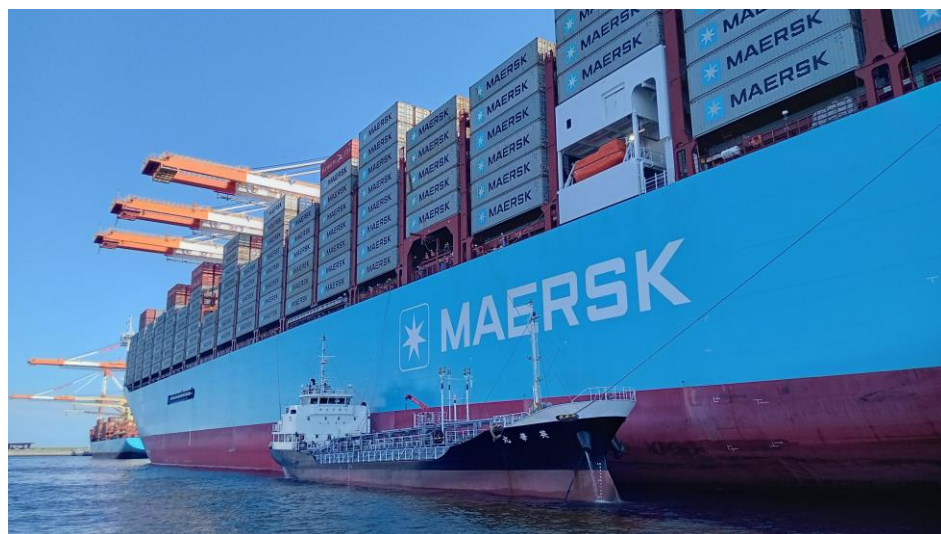
議事4. 横浜港におけるバンカリングシミュレーション

【検証内容】

①接岸中のALETTE MAERSKに対し内航船「英華丸」による接舷及び離舷作業

「実施注意点」

- ・「英華丸」は、事前にカーゴタンク内をガスフリーし、非危険物積載船の状態とする。
(重油バンカー船と同等扱いであり事前申請は不要である旨、横浜海上保安部航行安全課へ確認)
- ・「英華丸」は、出船左舷付とする。当日の状況により投錨する事もある。(船長判断)
- ・接舷及び離舷作業には、綱取りボート・タグボートを使用する。



接舷、係留後の様子(ホース引き上げ前)



タグボート、綱取りボートによりサポートを受けながら接舷及び係留索をALETTE MAERSKへ渡す様子

議事4. 横浜港におけるバンカリングシミュレーション

【検証内容】

②ALETTE MAERSKのバンカーステーション 接続口まで「英華丸」装備品ホース(ケンペラーホース)の引込みを行い、ホース接続に関わる課題の確認

「実施注意点」

- ・ケンペラーホース4インチ×9m×4本を使用。
4インチ×5m×1本は予備。
- ・ケンペラーホースの重さは、約6kg/m
- ・ALETTE MAERSKバンカーステーションのクレーンを使用して引き上げ(耐荷重1トン)
- ・実際の接続はレデューサーを複数接続した場合のホース加重を考慮し安全面を優先するため省略



マニホールドとホースの接続方法を確認



ALETTE MAERSKバンカーステーション備え付けクレーンによるホース引き上げの様子